新型コロナ
COVID-19

8月14～20日 → 8月21～27日

都道府県ごとの感染者増加数（人）

北海道	78	73	滋賀	49	63
青森	1	2	京都	183	158
岩手	3	8	大阪	1069	819
宮城	5	4	兵庫	256	177
秋田	8	3	奈良	110	42
山形	1	0	和歌山	30	9
福島	19	26	鳥取	1	0
茨城	48	53	島根	2	3
栃木	21	9	岡山	12	12
群馬	97	75	広島	13	10
埼玉	358	335	山口	19	41
千葉	340	283	徳島	27	27
東京	1927	1489	香川	10	4
神奈川	666	480	愛媛	3	3
新潟	9	3	高知	22	13
富山	33	34	福岡	542	446
石川	112	81	佐賀	32	22
福井	2	34	長崎	18	28
山梨	26	10	熊本	62	49
長野	14	46	大分	41	10
岐阜	40	19	宮崎	50	28
静岡	43	42	鹿児島	63	11
愛知	482	384	沖縄	399	210
三重	50	42			

在日米軍の陽性者数118（うち沖縄49）
8月26日（発表日）時点で陽性の人の数

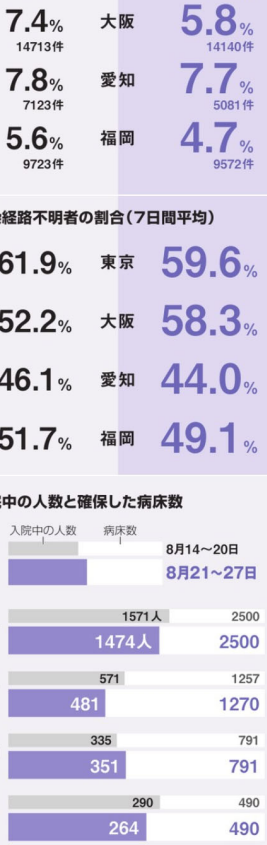
陽性率（7日間平均）と検査数（7日間合計）

5.3% 31277件	東京	4.7% 26802件
7.4% 14713件	大阪	5.8% 14140件
7.8% 7123件	愛知	7.7% 5081件
5.6% 9723件	福岡	4.7% 9572件

感染経路不明者の割合（7日間平均）

61.9%	東京	59.6%
52.2%	大阪	58.3%
46.1%	愛知	44.0%
51.7%	福岡	49.1%

入院中の人数と確保した病床数



	重症者の数/重症者向け病床数	自宅療養中	宿泊施設療養中	調整中
東京	36 / 150	576	290	713
	31/150	465	248	548
大阪	63 / 188	596	213	334
	58/188	574	179	229
愛知	16 / 70	712	53	30
	16/ 70	357	56	19
福岡	17 / 60	448	177	–
	14/ 60	407	197	–

東京・福岡の重症者の基準は国と異なる

8月27日までの各自治体と在日米軍司令部の発表にもとづく

静かなお盆休み 人の動きは

県外から流入 46都道府県で減

新型コロナウイルスの感染が広がる中で迎えた今年のお盆休み。政府が観光支援策「Go To トラベル」を打ち出したものの、人の往来は少なかったことが、さまざまなデータから浮かび上がった。

KDDIとARISE analyticsはスマートフォンの位置情報をもとに、いずれも土曜日の昨年8月10日と今月8日からの9日間を分析した。「県外からの流入人口」は、和歌山県を除く46都道府県で減少した。

減少率は全国平均で27・8%。最も減ったのは秋田県で58・9%。岩手県が54・9%、沖縄県と新潟県が49・2%と続くなど、地方で減り幅が大きかった。8・0%増で唯一増加した和歌山は、大阪などからの来訪が多かったとみられる。

東京都からの「流出人口」をみても、隣の神奈川県は0・2%増、埼玉県は4・7%減だった。一方、長野県は58・2%減、栃木県は51・4%減だった。

交通機関も、長距離区間の利用者が激減した。

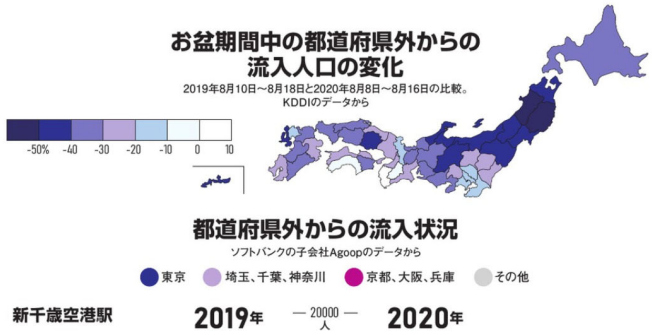
JR旅客6社によると、お盆期間（7～17日）の主要46区間の新幹線や在来線の利用者は、前年の24%にとどまり、記録のある1990年以降で過去最低となった。秋田、山形各新幹線は前年の16%に落ち込んだ。JR東日本の担当者は「帰省の自粛や祭りなどのイベントの中止で利用が大きく減少した」。JR東海の担当者は「『Go To トラベル』の開始以降も利用の傾向は変わらなかった」と話した。

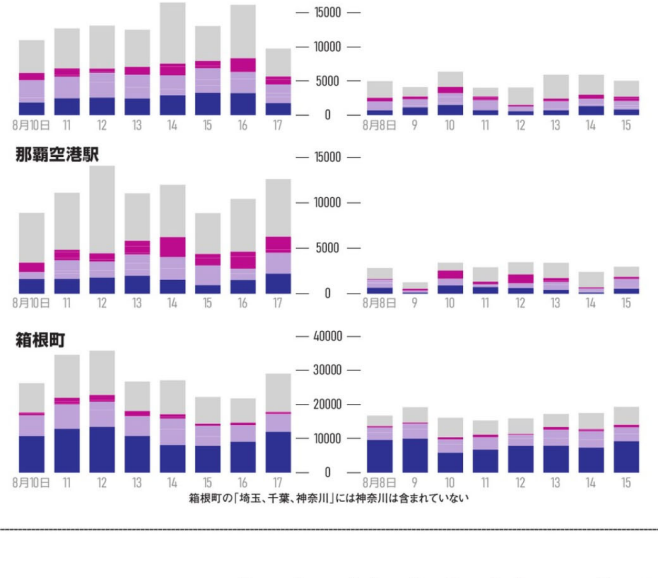
航空便の7～16日の国内線の利用者数は、全日空、日本航空とも前年の約3割どまり。また高速道路各社によると、7～16日の全体の交通量は昨年と比べて67%にとどまった。

高崎経済大の井門隆夫教授（観光経営）は「県外移動の減少は、宿泊施設や交通各社といった観光業の売り上げ減に直結する。観光施設や土産店、旅館に食材を出す事業者などにも影響は広がるため、地域経済にとって致命的だ」と話す。

政府の「Go To トラベル」事業については、「地域経済維持のためには必要だが、外出を自粛する人の方が多く、現時点では効果は限定的だろう。地方の客単価が低い宿にも効果があったのか、見極める必要がある」と指摘する。

コロナ禍で観光はどうなるか。井門教授は「これまでインバウンドに依存していた平日の需要の掘り起こしが鍵だとみる。休暇先で働くワーケーションや大学の授業を遠隔で受けるプランなど、生活に寄り添った提案で、需要を広げてほしい」と話す。（一條美矢子、川嶋かえ）





「電子図書館」変わる学びのあり方

教育機関を中心に拡大

インターネットで本を借りる「電子図書館」を導入する動きが、教育機関を中心に広がっている。新型コロナウイルスの影響で図書館の臨時閉館が相次ぎ、需要が高まった。「学びのあり方を変える可能性もある」と専門家は注目している。

関西学院大学（兵庫県西宮市）の図書館では、ホームページからログインすると、国内外約30の電子図書や資料を提供するサービスから、本や論文を検索し読むことができる。和書は1万5千点、洋書は15万点ほどに上るという。

電子図書館は、教育機関や公共図書館が電子書籍を扱う会社と契約して本を買い、利用者がパソコンやスマートフォンで読むサービス。海外では盛んだ。利用は無制限ではなく、通常の図書館と同様に誰かが借りると他の人は読めない方式や、同時にログインできる人数を決めているものも。関西学院大は2011年から電子図書館を導入し、資料の購入を進めてきた。利用するのは主に教員や大学院生で、学部生にはあまり知られていなかった。大学は4月7日から一時休講し、図書館も臨時閉館。4月21日からオンラインで授業をすることが決まった。

日本美術史を学んでいる文学部3年の吉本ゆいさん（22）は、4月下旬に大学からのメールで電子図書館の存在を知り、中世の日本の僧侶に関する本を読んだ。

「地元の図書館も閉館していたので助かった」

公立の学校でも導入が進む。岡山県玉野市の県立玉野光南高校は5月半ばに電子図書館を始め、英語や漢字の検定の参考書など約20冊を買った。

同校が使うサービスでは、電子書籍は紙の本に比べて数倍高い。読める期間も2年間と限られている。自宅にネット環境がない生徒がいることも課題だ。それでも同校は「コロナ後」も模索されている。追手門学院幼稚園（大阪府豊中市）は6月から、玉野光南高と同じ電子図書館を導入した。同園は、利用者が資料をアップできる機能に注目。教諭たちは「電子絵本」を作っている。

7月7日、新任教諭がネット上の無料素材を使って描いた絵本を、年中の園児23人に読み聞かせた。歯磨きの大切さを伝える内容で、60%の大型画面で表示した。読み終えると、園児からは「まだ見たかった」という声が上がった。同園は、子どもたち自身が描いた絵本を電子図書館で発表することも考えている。（狩野浩平）

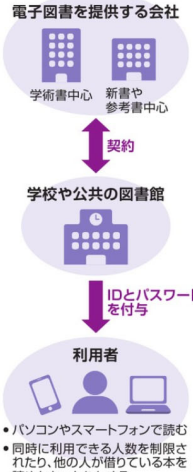
導入件数4倍超も

主に新書や参考書などを扱い、玉野光南高や追手門学院幼稚園が導入した「LibrariE（ライブラリエ）」の4～6月の導入件数は53件で、昨年1年間の数とほぼ同じだったという。

学術書を中心に扱う電子図書館では、紀伊國屋書店が運営する「KinoDen（キノデン）」の5月の導入件数が前年同月の4倍以上だった。丸善雄松堂が運営する「Maruzen eBook Library」の4～6月の導入件数は26件で、前年同期の2倍に伸びたという。

図書館の存在 考える機会に

出版や図書館に詳しい追手門学院大の湯浅俊彦教授（図書館情報学）の話　欧米や中国、韓国などの電子図書館では、本のタイトルに加え内容まで検索できるところもある。読み上げや翻訳の機能が整えば、視覚障害者や外国人も利用できる。図書館は本好きのためだけでなく、情報センターでなければならない。新型コロナ禍を機に、図書館のあり方を考えてほしい。



Q 手洗いとアルコール消毒 同時に必要？

A 両方は不要。汚れがあれば洗い流して

Q 新型コロナウイルス感染予防のために、こまめに手を洗うことが推奨されています。せっけんでの手洗いだけでなく、同時にアルコール消毒もした方が効果的でしょうか。

サラヤコンシューマー事業本部学術情報担当 **金谷佳枝さん**

A 日常生活における新型コロナウイルスの感染対策は、流水による手洗いやアルコール消毒で対応できます。必ずしも両方をする必要はありません。ただ手に汚れが残ったままだと、アルコール消毒の効果が不十分になってしまいます。目に見える汚れがある場合は、せっけんで洗い流す必要があります。

手を洗う際に、見落としがちなポイントがあります。手のひらとひらを合わせてみてください。指の節や手のひらの中央など、くっつかない場所があります。ここにウイルスがついていた場合、手をこすりあわせて洗っても残ってしまいます。指先を使い、意識しながら洗ったり、アルコールをすりこんだりしてください。

手洗いは水か、ぬるま湯がよいとされています。温かいと感じる水は恩ったより温度が高く、皮脂を落として手荒れの原因になります。またアルコール消毒は、乾くまで15秒以上かけてすりこまないと効果が期待できません。量が多いと感じる人もいますが、せっかく使うのですから、ボトルから押し出す時はしっかり下まで押し切って手になじませましょう。

新型コロナは感染しても無症状の場合があります。自分を守るだけでなく、周囲に感染を広げないためにも、手洗いは大事です。（聞き手・三上元）

新型コロナウイルスに関する問題に、記者が専門家に取材してお答えします。ご質問はQcorona@asahi.comにメールでお寄せください。

かなや・よしえ　管理栄養士。入社後、東京都内でレストランや給食といった調理現場の衛生指導を10年以上務める。

掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。
Copyright The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.